

平成 29 年 10月号	久松だより	 No.675 ☎ 03(3661)6016
	中央区立久松小学校 校長 酒井 寛昭 http://www.chuo-kyo.ed.jp/~hisamatu-es/	

145年目の宝物

副校長 新屋由美子

先日1年生のグループが、職員室にやってきました。「久松小学校の宝を探しています。」職員室を見まわして、代表の子どもが「あのトロフィーを見せてください。」と指さしました。重いトロフィーを友達とかわるがわる持ってみたりいろいろ角度から眺めたり。「わんぱく相撲のトロフィーだ」「久松小学校は相撲が強いんだね。」などと友達と話し合いながら、ノートに一生懸命書き込んでいました。既にノートにはぎっしりとたくさんの宝物が書かれていました。

開校145周年を迎えた久松小学校では、今月の記念式典に向けて、様々な準備を始めています。久松小学校の宝物探しには、その一つです。各学年の視点に合わせたすてきな宝物が見つかることと思います。「久松小の歴史をつなげよう集会」では、4年生が久松小学校の歴史調べて全校児童に発表し、5年生の演奏で3年生が久松音頭の踊りを発表します。式典当日の集会では日頃お世話になっている地域の方々をお招きし、久松の宝を発表して、感謝の気持ちをお伝えします。式典では、4、5、6年生が145周年を祝う歌と演奏を行います。

このような様々な周年行事準備の中では、冒頭の1年生のように、子どもたち自身が自分たちの力で成し遂げ、友達と協働して取り組むことを大事にしています。このような過程で、子どもたちは、自分の活動を通して、自分自身の力でいろいろなことに気が付くことと思います。久松小学校が長い歴史の中でたくさん人々に支えられてきたこと、学校を大事にしてくださるたくさんの人々がいらっしやること、様々な人々が努力してくださったことでこの145年目を迎えられたこと。そして、自分たちもまた145年目の歴史を築いていること、「強く 正しく 豊かに」を実現し、久松小学校の歴史をつなぐ大事な一人一人であること。

145周年記念行事に向けては、皆様の多大な御協力、御理解をいただき大変感謝しております。子どもたちにとって、いつまでも心に残る145年目の久松小学校にしていきたいと思っております。

10月の生活目標 ……安全な生活をしよう

学校には、子どもたちが安全に生活できるよう、様々なきまりや約束があります。こうしたきまりや約束があるのはどうしてなのかを、日々の生活の中で考え、理解していくことが大切です。たくさんの学びや経験は、自分自身で正しく判断し行動できる子どもたちを育てます。また、地域社会においてもマナーやルールを守り、思いやりの心をもって周囲の人たちと関わり合える子どもたちであってほしいと思います。一人一人の思いやりと公德心が、安全で安心な社会生活を築いていくものと考えています。

◎ 週の重点目標

- 第1週(2日～6日) ……元気よくあいさつしよう
- 第2週(10日～13日) ……集団登校の約束を守り、決められた時刻に登校しよう
- 第3週(16日～21日) ……廊下や階段は、静かに右側を歩こう
- 第4・5週(23日～31日) ……学習と遊びのけじめをつけよう

(川島)

水泳記録会

9月5日、本校スカイプールにて、6年生が参加する中央区立小学校水泳記録会が開催されました。スカイプールには、全力を尽くして泳ぐ仲間への熱い声援と惜しみない拍手が響き渡りました。有馬小学校の6年生と共に、自分自身に果敢にチャレンジした結果が、多くの自己ベストを生み出しました。

また、9月8日に行われた校内水泳記録会でも、精一杯泳いでいる仲間に向け、力の限り声援を送る姿や、泳ぎ終えた仲間とハイタッチする姿など、他を思う気持ちが多くの中面で見られました。この記録会をもって6年生は6年間の水泳学習を終了しました。泳ぎ切った後、プールに向かって一礼する姿には、6年間の成長と頼もしさが見え、深く感動しました。

5・6年生は、これまでの努力をパワーにして全力を出し切れる真の強さと、友達の頑張りを自分の喜びにできる心の豊かさがあります。これぞ、久松小学校の高学年の姿であると実感し、とても誇らしく感じました。
(鈴木)

研究について

研究主題を「豊かな心と健やかな体の育成」～自分やみんなを大切にする児童をめざして～とし、『主体的かつ自律的に活動し、他者と効果的なコミュニケーションをとる子ども』『多様な価値観をもつ人と協力・協働し、課題を解決できる子ども』を育てるべく研究を進めてきました。従来行ってきた小集団活動を核とした学習指導の蓄積を新たな視点で見直し、より主体的・対話的で深い学びをめざす中で、何ができるようになったのかを明確にし、そのためにどのように学ぶのかを大切にしました。

7月4日(火)には、平成28・29年度中央区教育委員会研究奨励校として研究発表会を行い、多数の教育関係者の方々に御参観いただきました。子どもたちが積極的に関わる姿、深く学んでいく姿に、たくさんの参観者から賞賛のお声をいただき、改めて本校児童のすばらしさを実感いたしました。今後も、さらに実践を積み重ね、この研究の成果を子どもたちに還元できるよう努力をしていきたいと思っております。
(中嶋)

国際教育・英語活動

本校では国際教育の一環として、英語活動を行っています。活動を通して外国の言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てていくことを大切にしています。特に言語活動を通して、関心・意欲・態度等を重視した国際コミュニケーションの素地を養っていきたいと考えています。

3年後に東京で開催されるオリンピック・パラリンピックでは、外国からたくさんの方が日本を訪れることが予想されます。異文化・多文化を理解し、我が国の文化を発信する力を育てていきたいと思っております。

今学期はヒロ・ロドリゲス先生との授業で、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむことができるように活動を進めています。活動では、英語の歌を歌ったり、音楽に合わせての身体表現をしたり、簡単な表現のインタビューゲーム、ジェスチャーゲームなどをしたりします。どの活動も子どもたちが楽しみながら、自分から進んでコミュニケーションを図ることができるようにしています。
(太田)

○ 学年だより ○

〈1年〉生活科の学習を通して

2学期が始まり1か月が過ぎました。1年生は夏休み前と比べると体も大きくなり、元気いっぱい学習に取り組んでいます。5月に種まきをしたアサガオは、夏休みも家に持ち帰り、大切に育ててきました。継続的に世話をすることで、植物の成長の変化に気付いたり、発芽や花が咲くことの喜びを実感したりすることができます。自分のアサガオへの思いも次第に深まり、「わたしのあさがおさんは、とってもかわいいです。」「ぼくが世話を頑張ったから、あさがおさんもきれいな花を咲かせてくれたよ。」と話すようになりました。栽培の学習を通して、アサガオと共に成長している自分にも気付いてほしいと願っています。花や種取りを終えたアサガオとのお別れをどうするか考え、子どもと共に活動を進めていきます。

今後は、生き物とのふれあい、家の中での自分の役割から家族と自分の関わりについて学習していきます。生活科の学習を通して、自分自身のことから自分の身の周りのことや人へ関心を広げます。様々な学習や価値ある体験をすることで子どもたちが成長できるような取組をしていきます。
(関澤)



〈4年〉宿泊行事を経て学んだことを

セカンドスクールを終えて2週間が経ちました。自然との触れ合い、友達との共同生活を通して、子どもたちは心も体も一回り大きく成長することができ、その後の学校生活の様々な場面でその姿を見掛けることができます。セカンドスクールでは、当初は、初めての宿泊行事ということもあり、普段の学校生活との違いに戸惑う様子が見られました。特に、しおりを確認して次にやるべきことを意識し、事前の準備をしっかりとしておくことに難しさを感じているようでした。何時にどこに集合なのか、そのために、自分は何時までどのような準備をしなければいけないのか。普段の生活にも必要になる力ではないでしょうか。3日目になるにつれ、その力が付いてきました。学校でも、全校朝会や集会、学年集会等、集団として行動するときには、今まで以上に時間を意識して行動することができるようになりました。何か活動する時には、自分のできること、役割を意識して、友達と協力し合って活動することがとても上手になっています。授業中の発言を聞いていても、自分の考えに自信をもち、友達に伝えようとする姿勢が見られるようになっていきます。このよい変化を認め、励まし、価値付けることを繰り返し、さらに成長してくれることを期待しています。
(大竹)



〈6年〉心に残る3日間「本栖移動教室」

6年生が最も楽しみにしている本栖移動教室に、9月27日～29日まで行ってきました。

毎年、久松小学校では、「食・環境・歴史」の3つのテーマをもって有意義な3日間になるように計画しています。1日目は「ほうとうづくり」です。太さがバラバラな自分たち手づくりのほうとうを食べて、「おいしい！」を連発していました。牧場では「命の大切さ」を学び、牛がとっても大きく温かいことに気付き、「かわいい」「生きてる」「きれいな目！」など純粋な言葉があふれました。雨で始まった2日目は、予定を変更し、富士山世界遺産センター、鳴沢氷穴、河口湖フィールドセンターに行きました。富士山がもたらす特異な環境、自然の力を肌で感じられました。途中には本栖湖に虹が掛かり、お天気も回復しました。きっと、兄弟姉妹ペアの1年生からもらったてるてる坊主のおかげだねと、6年生は喜んでいました。3日目は、念願の富士山へ。真っ白い雲を眼下に、真っ青な空の下で、4合目から富士山の山頂を眺めました。大歓声の感動と、みんなで見た雄大な富士山は、いつまでも心に残ることと思います。午後は勝沼で甘いぶどうをみんなで分け合いながらお腹いっぱい食べ、最後まで大満足の笑顔でした。「帰りたくないなあ」「本栖に住みたいくらいだなあ」などという名残惜しさを感じる声もたくさん聞かれました。

教室だけではできない様々な体験を通して、そして寝食を共にして仲間と過ごすことを通して、子どもたちはたくさんのことを考え、学んだことと思います。それが、卒業へ向かう子どもたちのエネルギーとなり、大きな成長の糧になることと思います。
(鈴木)

10月行事予定

			行事予定					
			小学校		幼稚園		PTA・区	
日	曜	朝学習	行事	放課後遊	保健			
1	日		都民の日			都民の日		
2	月	朝会	衣替え 委員会			振替休業日		
3	火	B	避難訓練	ロング		衣替え 避難訓練 1円玉募金 園公開日(未就園)		
4	水	読書	校外学習(4)		歯科保健指導(3)	園公開日(未就園) 体重測定(5)		
5	木	B		ロング		体重測定(4)		
6	金	読書	ふれあいタイム 前期通知表配布			遠足 クリーンデー		
7	土							
8	日							
9	月		体育の日 区民スポーツの日					区民スポーツの日
10	火	B	記念式典練習開始	ロング		体重測定(3)		
11	水	音楽	前期通知表回収			歯科検診		
12	木	B	芋掘り遠足(3)			芋掘り遠足(4・5)		
13	金	安全	安全指導			安全指導 特別支援70パイパー来園		
14	土							宇佐美学園運動会 日本橋中説明会
15	日							子どもフェスティバル
16	月	朝会	よい歯の表彰式			クリーンデー		
17	火	B		ロング				
18	水	B	周年記念式典リハーサル					
19	木	B						べつたら市
20	金	読書	周年記念式典前日準備					べつたら市
21	土	B	145周年記念式典			75周年記念式典		
22	日							
23	月	朝会	クラブ					
24	火	B	学芸会練習開始	ロング				
25	水	読書				誕生会		
26	木	B	校外学習(1)	ロング		遠足(4・5)		
27	金	読書	教育センター教室(4)		歯科保健指導(5)			
28	土	B	土曜授業公開 マット・跳び箱等1教室					日本橋中学習発表会
29	日							
30	月	表彰						おぼろけ杯交流会
31	火	B	校外学習(2)	ロング		芋パーティー		

<特別時程のお知らせ>

- ・ 10月18日(水) 145周年記念式典リハーサルのため、全学級給食・清掃後下校
下校時刻 13:15頃
- ・ 10月20日(金) 145周年記念式典前日準備のため、全学級給食・清掃後下校
下校時刻 13:30頃
- ・ 10月21日(土) 145周年記念式典のため、1～3年生は2時間授業、4～6年生は3時間授業
下校時刻 1～3年生 10:15頃 4～6年生 11:30頃
- ・ 10月28日(土) 土曜授業公開のため、全学級B時程4時間授業
下校時刻 12:15頃

<11月の主な予定>

- 11月のB時程 1日(水) 2日(木) 7日(火) 9日(木) 14日(火) 15日(水) 17日(金) 18日(土)
21日(火) 28日(火) 30日(木)
- ・ 11月 1日(水) 就学时健康診断
 - ・ 11月 17日(金) 学芸会児童鑑賞日
 - ・ 11月 18日(土) 学芸会保護者鑑賞日
 - ・ 11月 28日(火) 校外学習(5)
 - ・ 11月 30日(木) 連合音楽会(6)